

事 務 連 絡
平成 27 年 1 月 9 日

各都道府県 高齢福祉・介護保険主管部（局）御中
各市区町村 高齢福祉・介護保険主管部（局）御中

厚生労働省老健局振興課

地域包括ケアシステムの構築と住民参加に関するシンポジウムのご案内について（依頼）

平素より、介護保険制度の円滑な実施にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、2025 年（平成 37 年）には団塊の世代が 75 歳を迎えるなど少子高齢化が進展していく中、要支援者等の高齢者の多様な生活支援のニーズに地域全体で応えていくため、地域包括ケアシステムの構築がますます重要となっており、行政だけでなく住民と一体となった取組が求められているところです。

こうした地域包括ケアシステムの構築と住民主体となった取組を推進するため、厚生労働省老人保健健康増進等事業による無料シンポジウム「地域包括ケアシステムの構築と住民参加」（株式会社三菱総合研究所実施）を別添のとおり開催することとしています。

つきましては、貴管内市町村、地域包括支援センター及び社会福祉協議会等、幅広く周知いただきますようお願いいたします。

※ シンポジウムについては厚生労働省にてお申し込みを受け付けておりません。別添のお申し込み方法をご確認ください。

【無料シンポジウムのご案内】

地域包括ケアシステムの構築と住民参加

場所	東京会場	大阪会場
開催日時	2月3日(火) 13:00-17:00	2月10日(火) 13:00-17:00
基調講演	高橋 紘士氏 南 真司氏 堀田 聰子氏	高橋 紘士氏 市原 美穂氏 筒井 孝子氏
保険者事例報告	3保険者程度(調整中)	3保険者程度(調整中)
パネルディスカッション	パネリスト : 南 真司氏 堀田 聰子氏 森田 洋之氏 保険者事例報告発表者 コーディネーター: 高橋 紘士氏	パネリスト : 市原 美穂氏 筒井 孝子氏 森田 洋之氏 保険者事例報告発表者 コーディネーター: 高橋 紘士氏
会場	ステーションコンファレンス東京	ホテルメルパルク大阪
主催	主催: 株式会社三菱総合研究所(厚生労働省老人保健健康増進等事業)	

■シンポジウムの概要:

- 地域包括ケアシステムの構築を推進するため、先進的な自治体等の事例等を紹介し、地域の実情に応じた効果的な地域づくりの方策について、先駆的な事例を基に、多様な支え手による地域での支え合いのあり方について検討を深めることを目的として開催することとしました。
- 本シンポジウムでは、地域包括ケアシステム構築に向けて、住民参加型の取組の重要性(どのようにして住民をまきこんで地域づくりをしていくか)、高齢者の社会参加の重要性(元気な高齢者を把握し、どのように社会参加のきっかけをつくるか)を考えます。

■対象者 : 市町村、都道府県職員、その他地域包括ケアシステムにご関係される方々

■プログラム(予定): 13:00~17:00

内容	講師等
I. 基調講演	◆ご挨拶: 高橋 紘士氏(国際医療福祉大学大学院 教授) ◆基調講演【東京会場】 南 真司氏(南砺市民病院 前院長) 堀田 聰子氏(労働政策研究・研修機構 研究員) ◆基調講演【大阪会場】 市原 美穂氏(NPO法人ホームホスピス宮崎 理事長) 筒井 孝子氏(兵庫県立大学大学院経営研究科 教授)
II. 保険者事例報告	◆事例発表: 3保険者(調整中) ◆コメンテーター 基調講演者 森田 洋之氏(南日本ヘルスリサーチラボ代表)
<途中休憩>	
III. パネルディスカッション	◆パネリスト【東京会場】 南 真司氏(南砺市民病院 前院長) 堀田 聰子氏(労働政策研究・研修機構 研究員) 森田 洋之氏(南日本ヘルスリサーチラボ代表) 保険者事例報告発表者 3名 ◆パネリスト【大阪会場】 市原 美穂氏(NPO法人ホームホスピス宮崎 理事長) 筒井 孝子氏(兵庫県立大学大学院経営研究科 教授) 森田 洋之氏(南日本ヘルスリサーチラボ代表) 保険者事例報告発表者 3名 ◆コーディネーター【東京会場及び大阪会場】 高橋 紘士氏(国際医療福祉大学大学院 教授)
IV. その他	

■本シンポジウムへのご参加に関する問合せ先

問合せ事務局 (株式会社社会保険出版社 内) 担当: 中島
電話: 03-3291-9841 F A X: 03-3291-9847 (平日 10:00~17:00 のみ)

■会場アクセス

東京会場	ステーションコンファレンス東京	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR 東京駅日本橋口直結 新幹線日本橋口改札徒歩 1 分、八重洲北口改札徒歩 2 分 ・ 東京メトロ東西線大手町駅 B7 出口直結
大阪会場	ホテルメルパルク大阪	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR 新大阪駅北出口徒歩 5 分 ・ 伊丹空港よりシャトルバスで新大阪まで約 25 分 ・ 関西国際空港より JR 利用で約 80 分

■申し込み方法

- ご参加を希望される場合には、次のいずれかの方法で申し込み下さい。

◆FAXでの申込み：

- 以下の【申込項目】に必要事項をご記入の上、本紙を以下の【申込み先】までFAXにてお送りください。
【申込項目】

① 参加を希望する会場 (当てはまるものに○)	1. 東京会場	2. 大阪会場
② 自治体名・所属機関名		
③ お役職		
④ ご芳名		
⑤ ご連絡先電話番号		

申込み・開催に際しての留意事項

- 反社会的勢力に該当すると認められる場合は、申込みを受付することができません
- 申込み多数の場合、ご参加人数の調整をお願いすることがございます
- やむを得ない事情により、予告なくプログラムに変更が生じる場合がございます
- 会場での録音・撮影は固くお断りいたします
- 会場が変更となる場合があります。変更の際は、事前にお知らせいたします

個人情報の取扱いについて

1. ご記入いただいた個人情報は株式会社三菱総合研究所の「個人情報保護方針」(http://www.mri.co.jp/privacy_guide/privacy.html)及び、「個人情報のお取扱いについて」(http://www.mri.co.jp/privacy_guide/index.html)に従って適切に取り扱います
2. お預かりした個人情報は、株式会社三菱総合研究所において、本シンポジウムの運営及び本シンポジウムに関するご連絡、今後のシンポジウムのご案内、シンポジウム企画の参考の目的に限って利用し、厳重に管理いたします
3. お預かりした個人情報は、法令等に基づく場合を除き、ご本人の同意なく第三者には提供いたしません
4. お預かりした個人情報は、業務委託先である株式会社社会保険出版社に預託する場合があります。この際、契約によって個人情報の保護水準を守るよう定め、個人情報を適切に取り扱います
5. 申込書の必須事項には必ずご記入ください。必須事項にご記入いただけない場合は、申込みをお受けできない場合がございます。また、ご記入内容に不備がある場合は、改めて内容の確認をさせていただく場合がございます
6. お預かりした個人情報の開示、訂正、利用停止若しくは利用目的の通知のご請求、または個人情報に関する苦情の申し出、その他の問い合わせにつきましては、問い合わせ窓口（株式会社三菱総合研究所広報部）のお問い合わせフォームよりお問い合わせください
(<https://mri-inquiry.smktg.jp/public/application/add/38>)

「個人情報の取扱いについて」に同意の上、申込みください。

【申込み先】

シンポジウム「地域包括ケアシステムの構築と住民参加」事務局（株式会社社会保険出版社 内）
FAX 03-3291-9847

◆電子メールでの申込み

- 以下の【申込項目】を電子メール本文に記載の上、以下の【申込み先】宛て送付願います。

【申込項目】

- ①参加を希望する会場（東京会場／大阪会場）、②ご所属の自治体名・所属機関名
③お役職、④ご芳名、⑤ご連絡先電話番号

【申込み先】

シンポジウム「地域包括ケアシステムの構築と住民参加」事務局 : s.nakajima@shaho-net.co.jp